

バイオスタウン構想の取り組み

生ごみ分別モデル実証事業

生ごみ分別モデル実証事業で家庭から回収された生ごみの量は4月から9月までで3,220kg、月平均すると536kgでした。

回収された生ごみは有機たい肥にリサイクルし、小学校の畑や各行政区の花壇等で活用しています。

なお、落ち葉や雑草、たばこの吸殻などは有機たい肥としてリサイクルできませんので、分別にご協力をお願いします。

有機たい肥にリサイクルできるもの

食材の調理で出た生ごみ
賞味期限切れや食べ残した食材



水をよく切って生ごみ収集容器に入れてください。

リサイクルできないもの

落ち葉、雑草、たばこの吸殻、割り箸、紅茶等のティーパック、貝殻、ガム、大型の魚類の骨や獣骨など



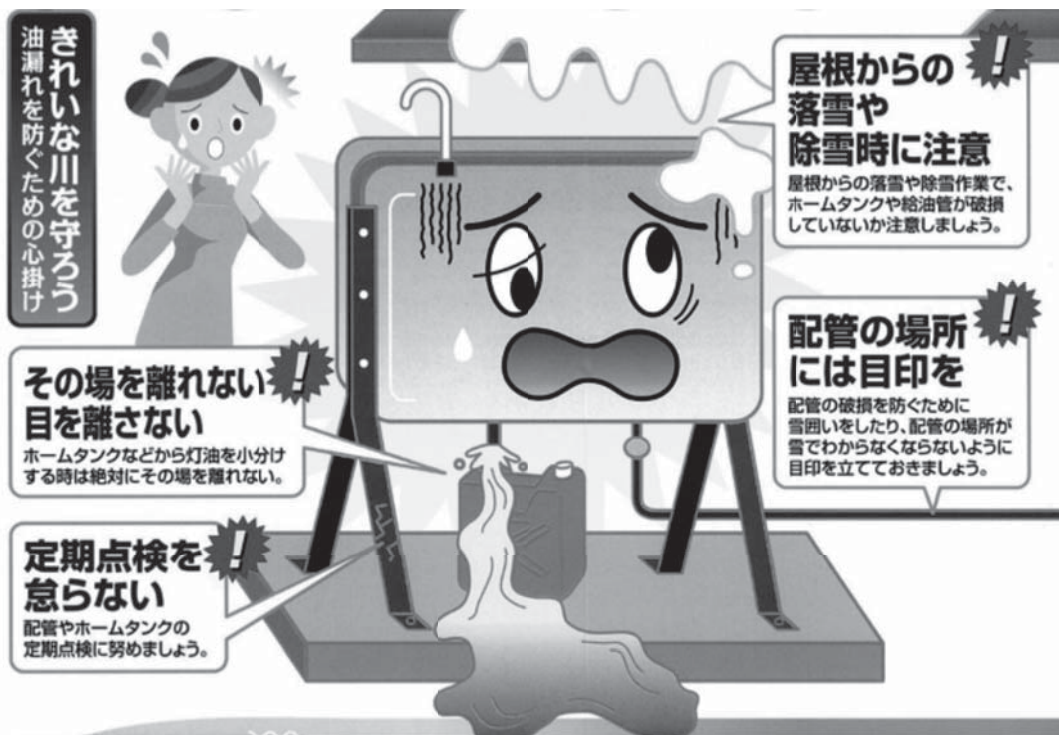
燃えるごみとして処分してください。

◆問い合わせ先 企画財政課 ☎341-8510

“油”断は禁物!! 油漏れに注意しましょう

一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから灯油などの油類が漏れ出し、河川などに流れ出す事故が発生しています。

もしも油が流出したら速やかに消防署が役場に連絡をしてください



◆問い合わせ先 都市建設課 ☎341-8515 / 黒川消防署大衡出張所 ☎345-0900

除雪支援ボランティア募集のお知らせ

村では、概ね10cm以上の積雪がある場合に、高齢者など自力で除雪することが困難な世帯への除雪に協力していただけるボランティアを募集します。

また、除雪ボランティアの利用を希望する方は、地区の行政区長さんへご相談ください。

ボランティアとして登録できる方

- 対象者 除雪できる機械を所有し、安全に除雪作業ができる方
- 活動内容 自己所有の機械を利用し、利用登録した方の自宅の除雪を行います。
- 報酬 除雪1件につき2,000円
(利用者負担金500円+村助成金1,500円)
- 登録方法 地区の行政区長に申し出てください。

除雪ボランティアを利用できる方

- 対象世帯 次のいずれかの項目に該当し、自力での除雪が困難な世帯
 - ①高齢者のみの世帯
 - ②体が不自由、又は疾病による入院等で除雪作業が困難な世帯
 - ③上記に準じる等、行政区長が必要と認める世帯
- 利用料金 1回の除雪につき500円
- 登録方法 地区の行政区長に利用登録してください。



◆問い合わせ先
健康福祉課
☎345-0253
又はお住まいの行政区長

村道の除雪・融雪にご協力をお願いします

除雪作業は、積雪が10cm以上になった時に幹線道路から順次行います。また、融雪作業は凍結のおそれがある場所や凍結している時に行います。次の点についてご協力をお願いします。

- ①道路への駐車や物品の放置は、除雪・融雪作業の支障になるばかりでなく、交通事故の原因にもなりますので、絶対にしないようお願いします。
- ②除雪作業によって各戸出入りに寄せられた雪は皆さんで取り除いてください。
- ③歩道の除雪は学校周辺に限り行います。学校周辺以外の歩道は、地域の皆さんで除雪を行ってください。
- ④道路沿いの木竹等が降雪によって倒れるおそれのある場所又は倒れたときは、所有者において伐採処理されずようお願いします。

◆問い合わせ先 都市建設課 ☎341-8515

寒さは水道の大敵 水道凍結防止について

本格的な冬になると、水道管や蛇口が凍って破損する事故が多くなります。大切な水を無駄にしないため早めに冬対策を講じましょう。

【凍結を防ぐポイント】

- ①夜間や長時間水道を使わないときは、必ず水抜きをする。手順は水抜き栓のハンドルを止まるまで回し、蛇口を全部開ける。
 - ②給水管や蛇口には、保温材や毛布等を巻き、その上から漏れないようにビニールテープ等を巻きつける。また、電熱式凍結防止器を使う方法もあります。
 - ③水道メーターのボックス内には、ビニール袋に入れた発砲スチロールや毛布等の保温材を入れる。
- 凍結や漏水した時は、水道工事指定店に連絡してください。

◆問い合わせ先 都市建設課 ☎341-8516